

超! 若い有望コーラーの紹介

2008年10月 伊藤 達彦



先日の10月13日(月・祝)の都内で開かれたボランティアダンサーの協力による『一番町ひまわり組』のパーティーで**特別にコールをしてもらいました。**

この少年二人は、これまでも「知的障害のある若い方々のスクエアダンスクラブ」として立ち上げた頃からの応援を続けてきていたのだそうです。(代表:佐藤悦子さん)

その立派な精神に私は、いたく感心してしまいました。当日は、神奈川県からの「Wheel Chair(車椅子)」のメンバーのお二人も特別参加したのでした。

この二人のコールは、コーラーの指導や育成に長く関わってきた私も**驚くほどの、「老練?なコールテクニック」**だったのでした。

左から

中島 勲(いさお)君 (中学2年)

宮川 知広(ともひろ)君(中学1年)

二人ともパソコンを使っ**ての音楽を再生してのコール**でした。すごい!

「ベーシックパーティー」とは言えども、やはりコールも生き物です。

集まったダンサーの皆さんは、一番町ひまわり組の皆さんよりもまだまだ踊れていない「ニューメンバーさん」も多かったのです。

Hash CallやSinging Callでも、ダンサーの動きに合わせてゆったりと、そして短い動作をその場で考えて組み立てるのでした。**「この子たちは、きっと日本のスクエアダンス界を背負っていく素晴らしい人材だ!」**と確信したのでした。

どうぞ、この素晴らしい超若手コーラーを皆さんの力で大事に育てていってください。

二人の超! 若手コーラーは、その辺の(失礼)最近始めたばかりのおじさん、おばさんコーラーとは歴史が異なる【超! 超! サラブレッドコーラー】となることでしょう(生まれてくる前からの胎教がモノを言うてくるのですね)。



中島ファミリー(神奈川県)

お父さんの清美さんは、コーラー歴も長く、クラブ名：「リトルキャニオン」で活躍しています。

勲君の妹さんの「ちひろちゃん」は4歳から踊っているダンスが上手で、笑顔のすてきな女の子です。「耳より情報コーナー」でも紹介しました。



宮川ファミリー(千葉県)

お父さんの昭三さんは、クラブ名：「スクエアダンスクラブつがむら」のキューアーとして活躍しています。

知広君は、外人の英語の先生に習っているだけあって、【本格的なきれいな英語の発音】なのです。

[1つ戻る](#) [トップへ戻る](#)